

亀崎小学校改築等基本設計業務委託プロポーザル実施要領

1. 目的

亀崎小学校改築等基本設計及び校舎等実施設計業務の実施に向けて、高度な知識や構想力、経験等を生かして、教職員や児童、P T A等の意見を柔軟に取り入れることができる最適な受託候補者を決定することを目的とし、半田市プロポーザル方式の実施に係る事務取扱要綱に基づき公募型プロポーザルを実施するために必要な事項を定めるものとする。

2. 実施内容

(1) 事業名 亀崎小学校改築等基本設計業務委託

(i) 事業場所 半田市亀崎月見町三丁目 10 番地

(ii) 事業概要

敷地面積：31,468㎡

南棟：改築工事（解体及び新築）

中棟：改築工事（解体及び新築）

北棟：大規模改修工事（長寿命化改良工事）

想定規模：令和3年度の配置状況を鑑みて、普通教室18教室及び特別支援教室6教室、特別教室（別紙令和3年度施設台帳参照）

概算工事費：2,500百万円（仮設校舎リース、校舎解体、校舎改築・大規模改修）

その他：外構工事、仮設校舎新築工事、プール解体工事
体育館改築工事（解体及び新築、令和9年度実施予定）

(iii) 地域地区等

ア 用途地域 第一種住居地域

イ 建ぺい率 60%

ウ 容積率 200%

エ 防火地域 準防火地域

オ 地区計画 なし

カ 高度地区 なし

キ その他 土砂災害警戒区域（急傾斜地の崩壊）

土砂災害特別警戒区域（急傾斜地の崩壊）

急傾斜地崩壊危険箇所（急傾斜地の崩壊）

避難所指定あり・応急救護所指定あり

応急広域避難場所指定あり

(2) 参加資格要件（次のいずれのものも該当すること）

- (i) 半田市指名競争入札参加資格審査事務取扱要綱第2条に規定する指名競争入札に参加する資格を有する者
- (ii) 建築士法（昭和25年法律第202号）第23条の規定に基づく一級建築士事務所登録簿に登録されたものであること。
- (iii) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号。以下「政令」という。）第167条の4第1項の規定に該当しないものであること。
- (iv) プロポーザル参加表明書の提出期限から契約締結日までの期間において、引き続き、半田市指名審査等事務取扱要綱第6条に規定する指名停止の措置を受けていない者
- (v) 著しい経営不振の状態にある者でないこと。著しい経営不振の状態にある者とは、次のいずれかに該当するものをいう。
 - ア 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申し立てがなされている者
 - イ 民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申し立てがなされている者
- (vi) 次のいずれにも該当する者であること。
 - ア 平成24年4月以降に、小中学校（延べ面積3,000㎡以上）の新築又は増築工事の実施設計を受託したことが2件以上あること。
 - イ 平成24年4月以降に、小中学校の長寿命化工事の実施設計を受託したことがあること。

(3) 担当部課等名

半田市建設部建築課 公共施設管理担当：竹内・田中

(4) 仕様書等の交付期間及び交付方法

交付期間：令和4年5月10日（火）から令和4年5月20日（金）

交付方法：半田市ホームページよりダウンロード

(https://www.city.handa.lg.jp/gkkyoiku/shisetsu/kame_syo_propo.html)

(5) 質疑の提出方法、提出期限、提出先及び回答方法

- (i) 質疑書の提出

- ア 提出方法：質疑がある場合は、簡潔にまとめ電子メール（様式第3）で提出する。
- イ 提出期限：令和4年5月10日（火）から令和4年5月16日（月）
- ウ 提出先：半田市建設部建築課（Eメール kenchiku@city.handa.lg.jp）
- エ その他：電子メールを送信する際の題名は、「亀崎小学校基本設計プロポーザル質疑書（業者名）」とすること。

(ii) 回答方法

令和4年5月18日（水）に、半田市ホームページに掲載

(6) プロポーザル参加表明書の提出方法、提出先及び提出期限

提出方法：プロポーザル参加表明書（様式第1）及び下表の添付書類も添付して持参すること。

様式	書類名
様式 A	事務所の概要
様式 B	事務所の同種・類似業務実績
様式 C	総括責任者の経歴等
様式 D	受託した場合の各分野主任技術者の主な業務実績
様式 E	事務所の同種・類似業務実績詳細
様式 F	総括責任者・意匠担当の同種・類似業務実績詳細
様式 G	協力事務所の内容等
任意様式	(2) 参加要件 (vi) の契約書の写し等証明できるもの

提出先：半田市 建設部 建築課

提出期限：令和4年5月20日（金） 17：00

(7) 第一次審査結果通知書に関する事項

通知日：令和4年5月31日（火）

通知方法：電子メールにて参加資格要件審査結果通知書（様式第2）を送付

(8) 提案書の様式、提出方法、提出先及び提出期限

提案書の様式：下表の各様式とする。

様式	書類名
様式 H	技術提案書（別添 亀崎小学校改築等への提案）
任意様式	基本設計委託料に係る見積書

提出方法：次の書類を左上留（ホチキス等）で7部持参すること。

提出先：半田市 建設部 建築課

提出期限：令和4年6月20日（月）17：00

(9) 説明会の日時及び場所

説明会（現地見学会）は開催しない。なお、現地の調査、見学等を希望する場合は担当者へ連絡をすること（令和4年6月16日（木）までに各提案者原則1回）

(10) 審査方法、評価項目等

(i) 審査の方法

ア 審査委員会の設置

半田市プロポーザル方式の実施に係る事務取扱要綱第6条に基づき審査委員会を設置し、審査を行う。

イ 審査方法

各審査委員が独立して、審査基準に基づき提案の優劣を判定する。その判断に基づく最上位のものを受注候補者に選定し、受注候補者に次ぐ順位の者を次順位候補者に選定する。

ウ 第一次審査（書類審査）

審査委員会において、審査委員会において提出された書類より、第二次審査のヒアリング要請者を選定する。

エ 第二次審査（プレゼンテーション及びヒアリング）

第一次審査により選定されたものを対象に技術提案書のプレゼンテーション及びヒアリング審査を実施し最優秀者1者、次点者1者を選定する。

(ii) 評価項目

第一次審査

評価項目	評価事項	配点
1 設計事務所の能力	技術者数、主要業務実績数、代表的な主要業務実績の内容	30点
2 統括責任者の能力	資格・経験、主要業務実績数、繁忙度	15点
3 担当チームの能力	各分野の主任技術者の資格・経験、業務実績数	15点

第二次審査

評価項目	評価事項	配点
------	------	----

1 設計事務所の能力	技術者数、主要業務実績数、代表的な主要業務実績の内容	30点
2 統括責任者の能力	資格・経験、主要業務実績数、繁忙度	15点
3 担当チームの能力	各分野の主任技術者の資格・経験、業務実績数	15点
4 業務実施方針等	業務の理解度	10点
	設計上の配慮事項の理解度	10点
	テーマ内容の的確性	10点
	テーマ内容の創造性	10点
	テーマ内容の実現性	10点
	取組意欲	10点
5 見積額	見積額の妥当性	10点
6 総合評価	表現力、わかりやすさ	5点

(iii) 評価方法（第一次・第二次審査共）

評価項目	評価配点
A 特に優れている	配点 × 100%
B AとCの間	配点 × 75%
C 優れている	配点 × 50%
D CとDの間	配点 × 25%
E 一般的である	配点 × 0%

(11) 評価結果が同点となった場合の措置

評価結果で同点となった場合は、審査基準「4 業務の実施方針等」の合計得点の高い者を上位とする。

(12) 第二次審査結果通知書に関する事項

通知日：令和4年7月4日（月）

通知方法：電子メールにて参加資格要件審査結果通知書（様式第2）を送付

(12) 公募から契約締結までのスケジュール

プロポーザル公募開始（公告開示）	令和4年5月10日（火）
質疑受付	令和4年5月10日（火） ～令和4年5月16日（月）

質疑回答	令和4年5月18日(水)
参加表明書提出期限	令和4年5月20日(金)
第一次審査会	令和4年5月27日(金)
第一次審査結果通知	令和4年5月31日(火)
技術提案書提出期限	令和4年6月20日(月)
プレゼンテーション及びヒアリング(第二次審査委員会)	令和4年6月27日(月)
第二次審査結果発表	令和4年7月4日(月)

(13) 提案書に関する留意事項

- (i) 本プロポーザルは、設計案を選ぶものとは異なるため、提案はあくまでも文章により作成すること。そのため、具体的な設計図、模型写真、透視図等の使用は不可とする。ただし、文章のみでは提案が表現しきれないこともあるため、文章を補完するようなイラストやイメージ図等の概念図の挿入は認める。
- (ii) 技術提案書には、現段階で懸念している事項へ対応について記載すること。
 - a. 敷地西側アスレチック遊具設置場所の利用方法
 - b. 敷地東側道路及び警戒区域への対応
 - c. 敷地内にある法面の処置
 - d. 施設複合化への検討
 - e. ZEB ready を最低限の目標にする ZEB 化
 - f. 期間・コストなど効率のよい仮設校舎計画

(14) その他

(i) 業務実施上の条件

- ア 総括責任者は一級建築士であること。
- イ 総括責任者及び意匠担当主任技術者は、提出者の組織に所属していること。
- ウ 総括責任者及び各分野主任技術者はそれぞれ1名以上であること。
- エ 総括責任者は主任技術者を兼任していないこと。また、意匠担当主任技術者は、他の分担当業務分野の主任技術者を兼任していないこと。
- オ 業務の全部を再委託しないこと。
- カ 意匠分野を再委託しないこと。
- キ 業務の一部を再委託する場合には、再委託先の建設コンサルタント等が指名停止期間でないこと。

※「主任技術者」とは、総括責任者の下で各分担当業務分野における担当技術者を総括する

役割を担う者をいう。

- (ii) プロポーザルを提案する者は、本実施要領及び仕様書を遵守すること。
- (iii) プロポーザルを提案する者は、本実施要領等の内容や審査決定事項について、不明、錯誤等を理由に異議を申し立てることができない。
- (iv) 提案に要する費用はすべて提案者の負担とする。提出された書類は返却しない。
- (v) 業務内容、仕様書等の協議が整ったうえで、半田市が契約書を作成する。
- (vi) 次の事項のいずれかに該当する場合には失格となる。
 - ア 本要領に定める手続き等に適合しない場合
 - イ 提出書類に虚偽があった場合
 - ウ 本プロポーザル公募開始後、審査委員会委員及びプロポーザルに携わる職員と当該業務に関する接触をした場合
 - エ 本業務の見積書の金額が予算を超える場合

様式第 1

令和 年 月 日

半田市長 様

所在地
名 称
代表者

プロポーザル参加表明書

亀崎小学校改築等基本設計業務委託プロポーザルの参加を申し込みます。

担当者 所 属
氏 名
電 話
F A X
Eメール

様式第2

令和 年 月 日

様

半田市長 久世 孝宏

審査結果通知書

亀崎小学校改築等基本設計業務委託プロポーザルについて、審査結果を通知します。

審査結果：

担当者 所属
氏名
電話
FAX
メールアドレス

様式第3

令和 年 月 日

半田市長 様

名称
代表者
担当者名
(電話)

プロポーザルに関する質疑書

亀崎小学校改築等基本設計業務委託プロポーザルについて、次の項目を質問いたします。

質 問 事 項

様式 A

事務所の概要

事業名		亀崎小学校改築等基本設計業務委託			
統括責任者指名					
分野	資格・担当	人数	人数計		合計
建築	一級建築士	意匠	人 ()人	意匠	人 ()人
		構造	人 ()人	構造	人 ()人
		積算	人 ()人	積算	人 ()人
	その他	意匠	人 ()人	積算	人 ()人
		構造	人 ()人	小計	人 ()人
		積算	人 ()人		
電気 設備	建築設備士・技術士・ 一級建築士	人 ()人	設備	人 ()人	
	その他	人 ()人	積算	人 ()人	
機械 設備	建築設備士・技術士・ 一級建築士	人 ()人	設備	人 ()人	
	その他	人 ()人	積算	人 ()人	
			小計	人 ()人	人 ()人

備考

- 複数の分野を担当する社員等は、最も専門とする分野について記入する。
- 複数の資格を有する社員等は、いずれか一つの資格の保有者とする。
- 人数欄は、半田市の入札参加資格者名簿の登録事務所の社員数を記入する。
- 人数欄の () 内は当該業務協力事務所の社員数を内数で記入する。

様式 B

事務所の同種・類似業務実績

(平成 2 4 年 4 月 1 日以降の同種・類似業務実績)

業務名	発注者	受注形態	施設の概要			設計業務完了年月
			用途 着工年月日	構造・階数・ 延床面積	業務形態	
同種・類似業務実績		単独 J V 協力事務所	年 月	造・階 ㎡	同種 類似	年 月
		単独 J V 協力事務所	年 月	造・階 ㎡	同種 類似	年 月
		単独 J V 協力事務所	年 月	造・階 ㎡	同種 類似	年 月
		単独 J V 協力事務所	年 月	造・階 ㎡	同種 類似	年 月
		単独 J V 協力事務所	年 月	造・階 ㎡	同種 類似	年 月
		単独 J V 協力事務所	年 月	造・階 ㎡	同種 類似	年 月
		単独 J V 協力事務所	年 月	造・階 ㎡	同種 類似	年 月
		単独 J V 協力事務所	年 月	造・階 ㎡	同種 類似	年 月
		単独 J V 協力事務所	年 月	造・階 ㎡	同種 類似	年 月
		単独 J V 協力事務所	年 月	造・階 ㎡	同種 類似	年 月
		単独 J V 協力事務所	年 月	造・階 ㎡	同種 類似	年 月
		単独 J V 協力事務所	年 月	造・階 ㎡	同種 類似	年 月

備考

1. 受注形態は、該当するものを○で囲む。
2. 用途は、施設用途（小学校、中学校）を、階数は、地上・地下階数を記入する。
3. 業務形態は、該当するものを○で囲む。

様式C

統括責任者の経歴等

氏名		年齢	才	実務経験 年数	年	
資格名	一級建築士	取得 年月	登録番号			年 月
						年 月
						年 月
平成24年4月以降の同種又は類似業務の実績						
業務名	発注者 (事業者)	構造・階数・ 延床面積	受注形態	業務形態	立場	完成年月 (予定含む)
		造・階 ㎡	単独・JV 協力事務所	同種 類似		
		造・階 ㎡	単独・JV 協力事務所	同種 類似		
		造・階 ㎡	単独・JV 協力事務所	同種 類似		
手持業務の状況（令和4年5月1日現在）			合計（ 件）			
業務名	発注者 (事業者)	構造・階数・ 延床面積	受注形態	業務形態	立場	完成年月 (予定含む)
		造・階 ㎡	単独・JV 協力事務所	同種 類似		
		造・階 ㎡	単独・JV 協力事務所	同種 類似		
		造・階 ㎡	単独・JV 協力事務所	同種 類似		
備考						
1. 実務経験年数について1年未満は切り捨てとする。						
2. 一級建築士の場合は、構造設計一級建築士、設備設計一級建築士の取得状況について○をつけ、確認できる書類を添付すること。						
3. 受注形態は、該当するものを○で囲む。						
4. 業務形態は、該当するものを○で囲む。						
5. 業務実績は3件以内とし、満たない分は空欄とする。						
6. 立場は、総括責任者、担当主任技術者又はこれに準ずる立場を記入してください。						

様式D

受託した場合の各分野主任技術者の主な業務実績

分担・氏名・年齢・実務 経験年数	資格 (取得年月)	主な業務実績			
		業務名	構造・階数・ 延床面積	業務期間	立場
意匠担当 主任技術者氏名 年齢 才 実務経験年数 年	一級建築士 (年 月) [] (年 月)	(同種・類似)	造・階 ㎡	年 月 ～ 年 月	
		(同種・類似)	造・階 ㎡	年 月 ～ 年 月	
		(同種・類似)	造・階 ㎡	年 月 ～ 年 月	
構造担当 主任技術者氏名 年齢 才 実務経験年数 年	一級建築士 (構造設計・設備設計) (年 月) [] (年 月)		造・階 ㎡	年 月 ～ 年 月	
			造・階 ㎡	年 月 ～ 年 月	
			造・階 ㎡	年 月 ～ 年 月	
積算担当 主任技術者氏名 年齢 才 実務経験年数 年	一級建築士 (建築積算士) (年 月) [] (年 月)		造・階 ㎡	年 月 ～ 年 月	
			造・階 ㎡	年 月 ～ 年 月	
			造・階 ㎡	年 月 ～ 年 月	
電気設備担当 主任技術者氏名 年齢 才 実務経験年数 年	一級建築士 (構造設計・設備設計) (年 月) [] (年 月)		造・階 ㎡	年 月 ～ 年 月	
			造・階 ㎡	年 月 ～ 年 月	
			造・階 ㎡	年 月 ～ 年 月	
機械設備担当 主任技術者氏名 年齢 才 実務経験年数 年	一級建築士 (構造設計・設備設計) (年 月) [] (年 月)		造・階 ㎡	年 月 ～ 年 月	
			造・階 ㎡	年 月 ～ 年 月	
			造・階 ㎡	年 月 ～ 年 月	
備考					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 実務経験年数について1年未満は切り捨てとする。 2. 業務名について、意匠担当は同種・類似に○をつけること。 3. 構造設計一級建築士、設備設計一級建築士、建築積算士の取得状況に○をつけ、確認できる書類を添付すること。 4. 技術者が協力事務所に所属する場合は、氏名を○で囲むこと。 5. 主な業務実績は各技術者3件以内とし、満たない分は空欄とする。 6. 立場とは、その業務における役割分担をいう。 					

様式 E

事務所の同種・類似業務実績詳細

(様式 B の平成 24 年 4 月 1 日以降の同種・類似業務実績に記載した業務のうち、代表的な主要業務の作品 1 事例の写真等を添付し、その設計コンセプトを簡潔に記載する。)

業務名：
(施設名)

- ・外観写真、室内写真、代表階平面図(縮尺任意)等を記載する。
- ・写真は、用紙にカラーコピー等をしてかまわない。
- ・A4 版縦 1 枚とする。

用紙 F

総括責任者・意匠担当の同種・類似業務実績詳細

(様式 C の平成 24 年 4 月 1 日以降の同種・類似業務実績に記載した業務及び様式 D の意匠担当の業務のうち、代表的な主要業務の作品 1 事例の写真等を添付し、その設計コンセプトを簡潔に記載する。)

業務名：
(施設名)

- ・外観写真、室内写真、代表階平面図(縮尺任意)等を記載する。
- ・写真等を追加してもよい。
- ・A4 版縦 1 枚とする。

様式G

協力事務所の内容等

1	事務所名		代表者名	
	所在地			
	分担業務分野			
	協力を受ける理由及び具体的内容			
2	事務所名		代表者名	
	所在地			
	分担業務分野			
	協力を受ける理由及び具体的内容			
3	事務所名		代表者名	
	所在地			
	分担業務分野			
	協力を受ける理由及び具体的内容			
4	事務所名		代表者名	
	所在地			
	分担業務分野			
	協力を受ける理由及び具体的内容			

上表で不足する場合は追加してよい。

様式H

令和 年 月 日

半田市長 様

所在地
名称
代表者

技術提案書

亀崎小学校改築等事業について、別添のとおり技術提案書を提出します。

亀崎小学校改築等への提案

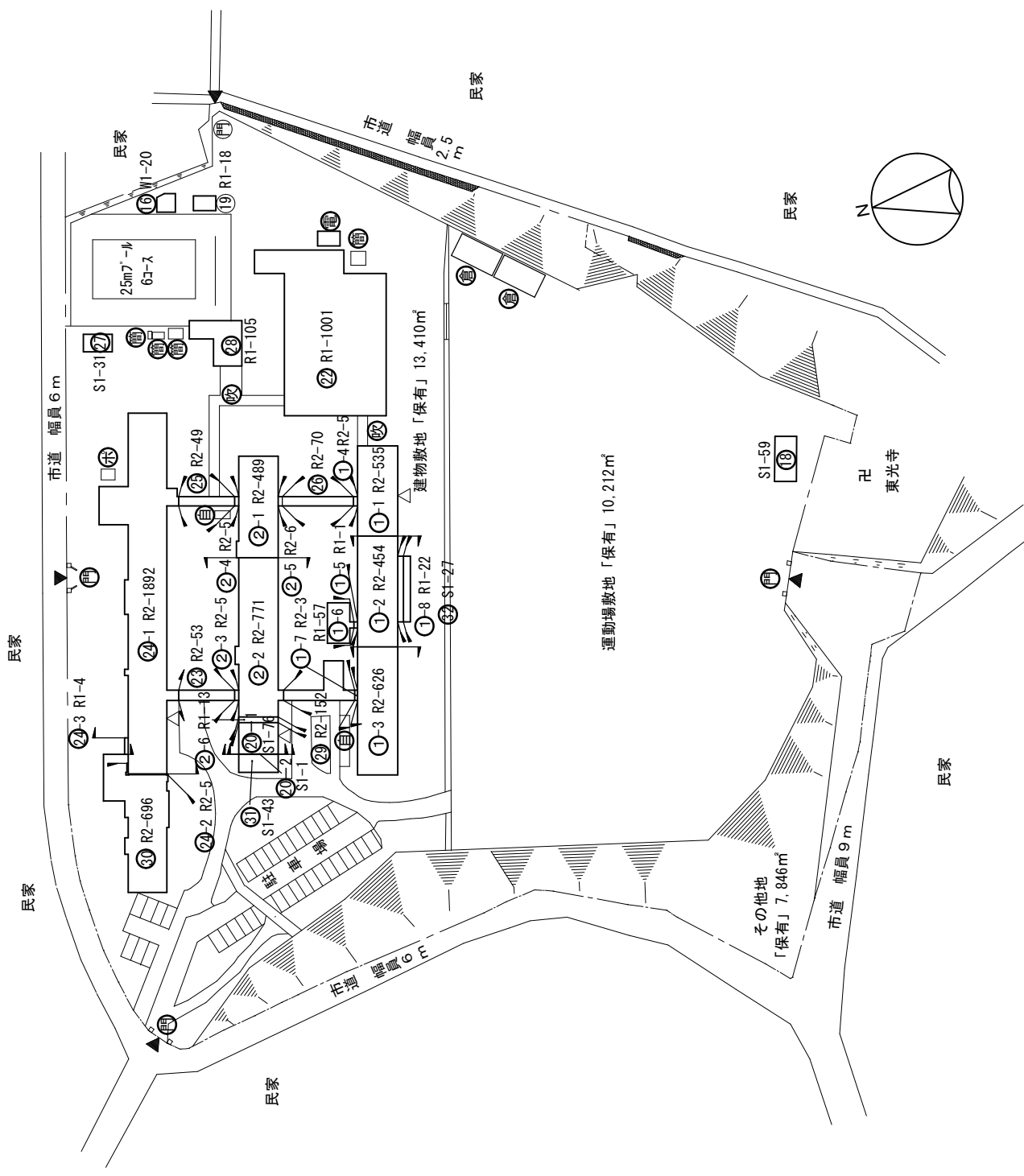
①業務の実施方針

②各テーマについての提案

- ※ 全体で A3 用紙 2 枚以内とし、枠等は特に設けなくてもよい。ただし、タイトルは記載する。
- ※ 文字は 10 ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。
- ※ 提出は(協力事務所を含む)を特定することができる内容の記述(具体的な会社名等)を記載してはならない。
- ※ ページをつけることとする。
- ※ 簡単なものでも模型写真の記載はしないこと。イラストに簡単な C G を使うことは可能とする。

(令和3年度)

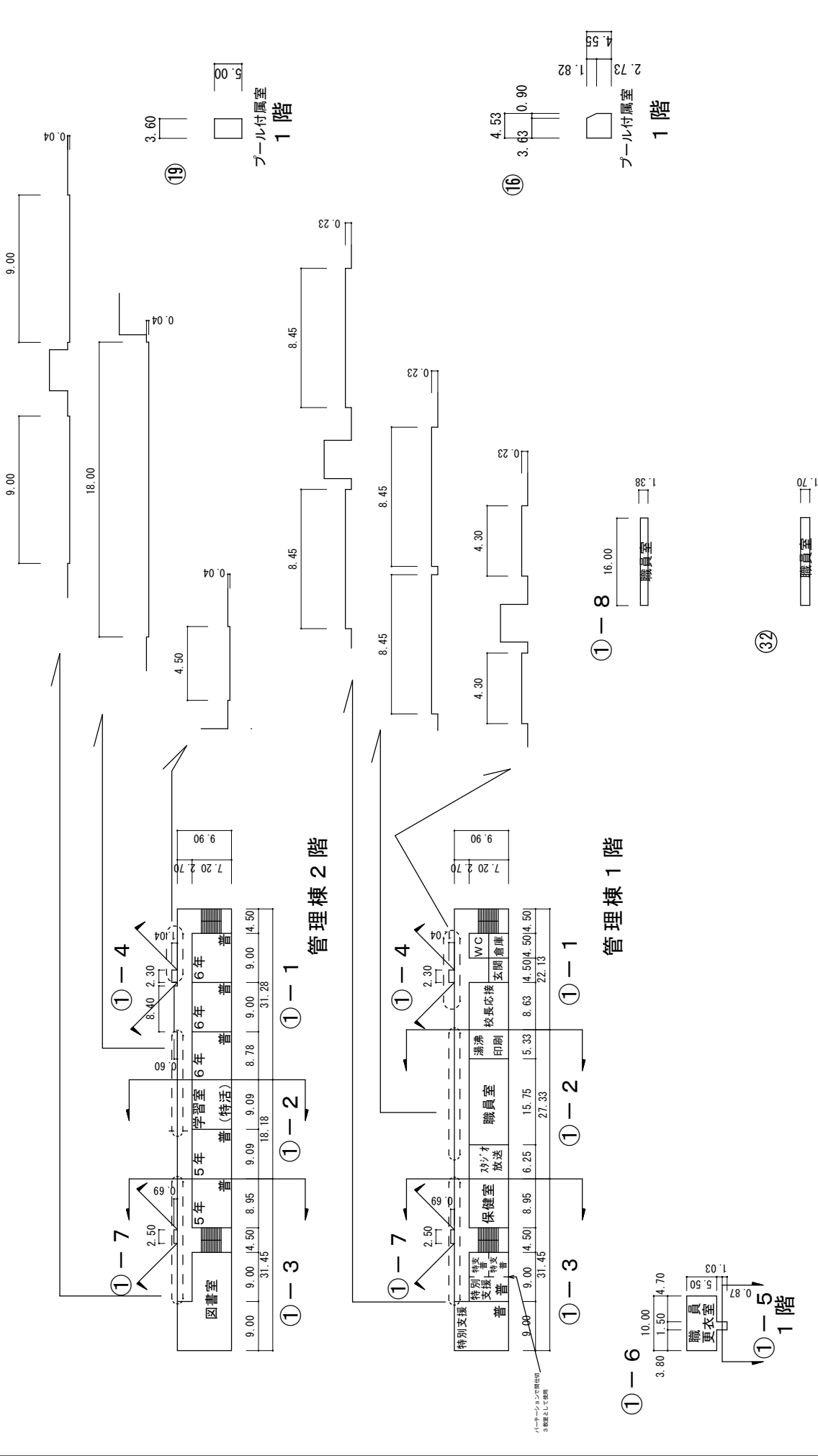
施設の配置図	縮尺	0 5 10 15	1/1,500	学校名	亀崎小学校	調査番号	232050755	(学校)	整理番号	425
--------	----	-----------	---------	-----	-------	------	-----------	------	------	-----



- 凡例
- 未 未とりこわし建物
 - 危 危険建物
 - 借 借用建物
 - 一 一時使用建物
- 建物以外の工作物
- 自 自転車置場
 - 代 ポンプ室
 - 温 温室
 - 動 動物小屋
 - 門 正門・通用門
 - 簡 簡易な小規模な構造物
 - 受 受変電設備

整理番号	425
校名	亀崎小学校
〒番号	232050755
市町村	(市町村)
都道府県	(都道府県)
縮尺	1/1,000
図面番号	0102030

(令和3年度)

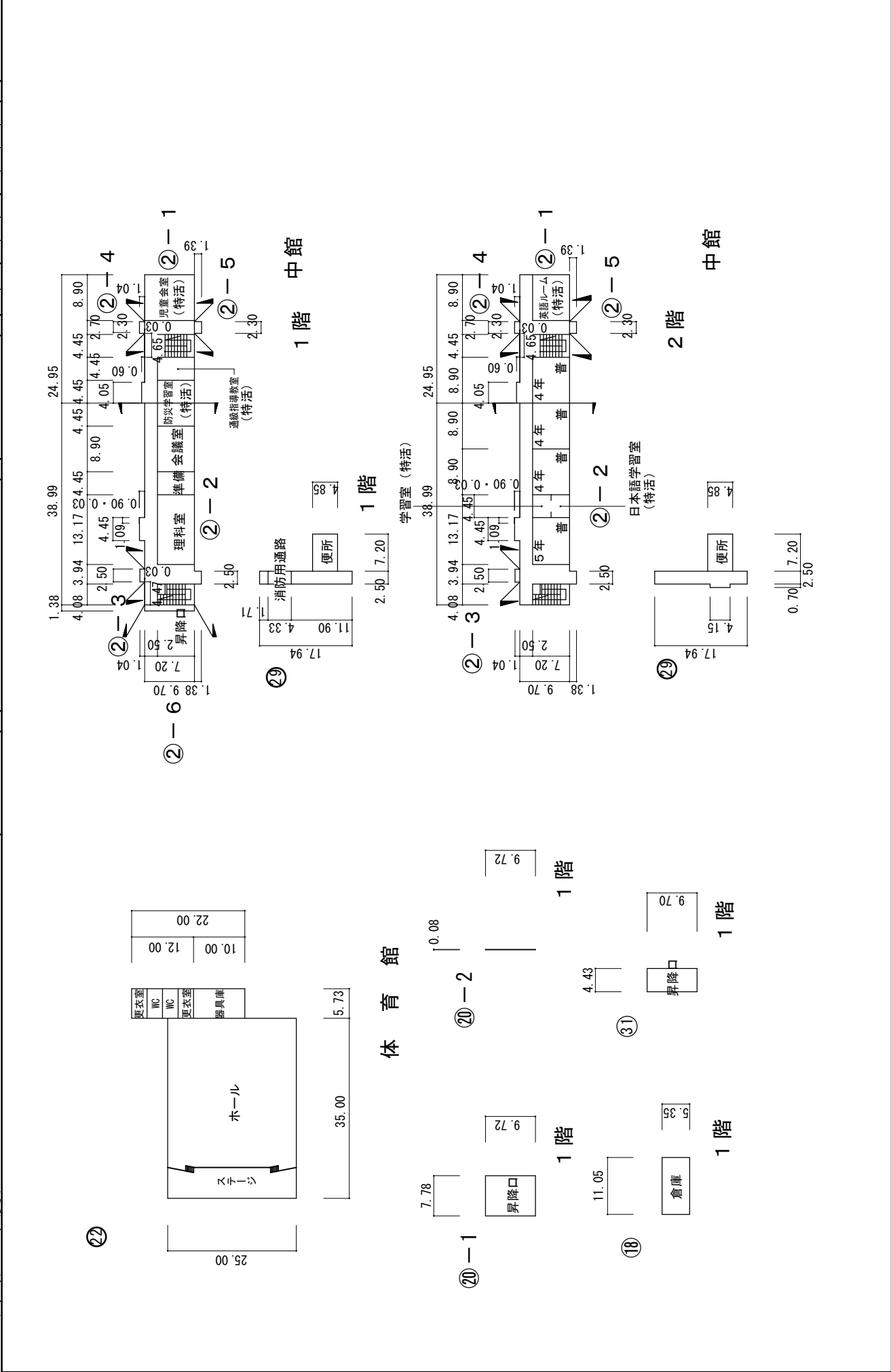


①-6	プール付属室	2.0㎡
①-5	プール付属室	1.8㎡
①-3	プール付属室	1.05㎡

管理棟 1階

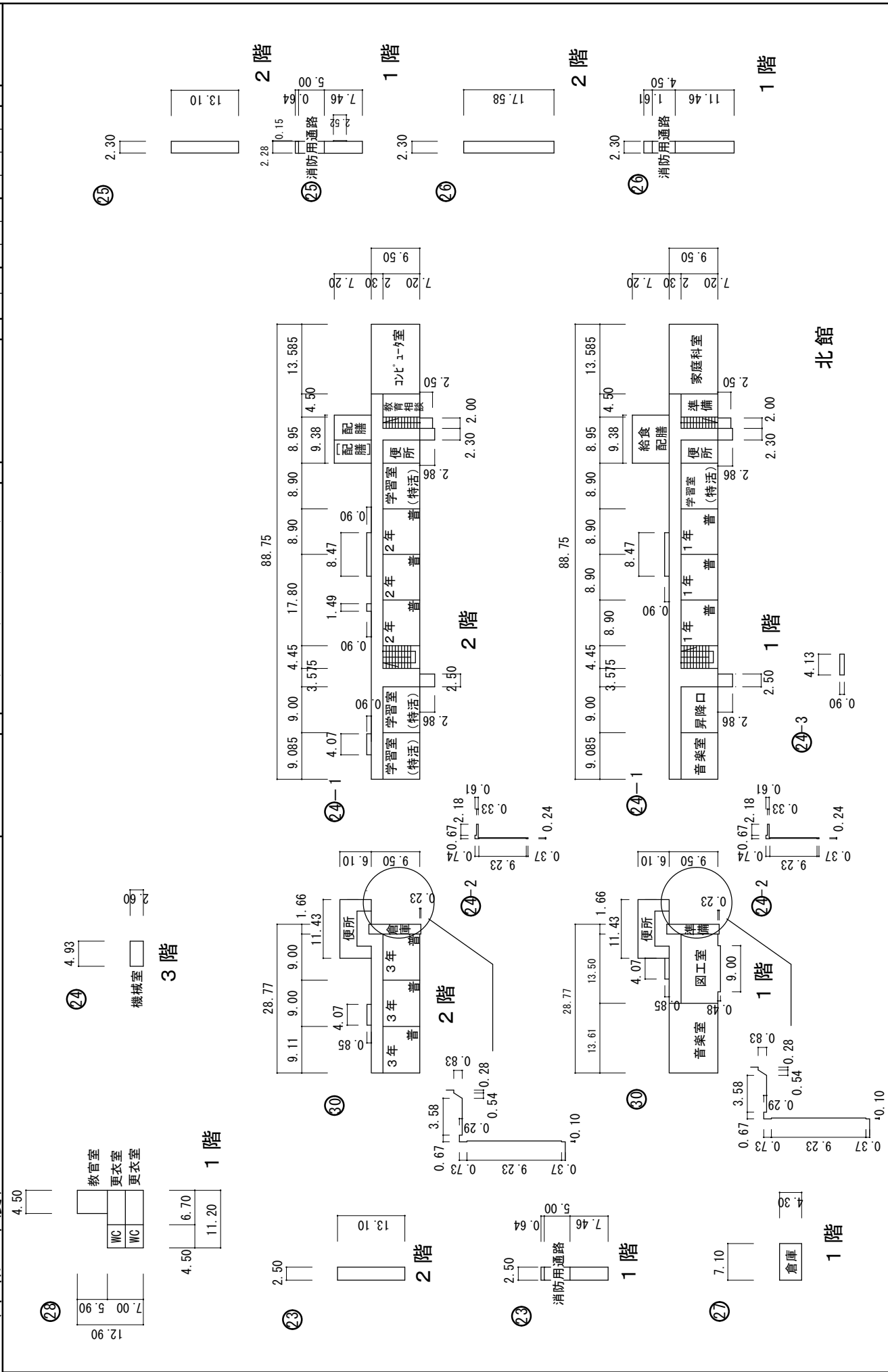
平面図	縮尺	1/1,000	15	学校名	亀崎小学校	調査番号	(市町村)	(学校)	整理番号
		0	5			23	205	0755	425

(令和3年度)



縮尺	1/1,000	15	学校名	亀崎小学校	調査番号	(都道府県)	(市町村)	(学校)	整理番号
平面図	0	5	10		2	3	2	0	5
								7	5
								5	5

(令和3年度)



北館